

英文科目名称：

| | | | |
|--------------------------|-----|-----|--------|
| 開講期間 | 配当年 | 単位数 | 科目必選区分 |
| 前期 | 2年 | 1単位 | 保育士：必修 |
| 担当教員 | | | |
| 花城 暢一・澤田 須賀子・大橋 和博・藤野 正和 | | | |
| | | | |

| | |
|------|--|
| 講義概要 | ①保育実習Ⅲの事前指導 保育実習の意義・目的を理解する 保育実習の概要を理解する ②実習内容と課題の明確化 一日の流れを理解する 実習の課題を明確にする ③子ども・利用者のニーズを理解する ④社会資源と関係機関との連携を理解する ⑤子どもの最善の利益を理解し、保育観を高める |
| 授業計画 | 1 保育実習Ⅰの振り返りと自己課題の明確化 保育実習Ⅰにおける反省と自己課題の設定 学習課題 予習：保育実習Ⅰを振り返り、保育実習Ⅲの課題を考える。 2 保育実習Ⅲ実習先についての内容と理解 各実習施設を理解する 学習課題 復習：保育実習Ⅲの実習施設および実習内容について理解を深める。 予習：テキストおよび配布資料を読む。 3 施設種別毎の理解と実習内容 保育実習Ⅲの実習施設について理解する 学習課題 復習：施設の種別を理解し、実習内容を振り返る。 予習：テキストおよび配布資料を読む。 4 施設種別毎の理解と実習内容 保育実習Ⅲの実習施設について理解する 学習課題 復習：施設の種別を理解し、実習内容を振り返る。 予習：テキストおよび配布資料を読む。実習希望施設までの移動手段を調べる。 5 実習先の決定 実習施設を決める 学習課題 復習：実習先の位置づけ、活動内容などについて理解を深める。 予習：テキストおよび配布資料を読む。 6 養護技術を習得する 施設実習での生活援助について学ぶ 学習課題 復習：実習施設での生活場面の援助方法について理解を深める。 予習：テキストおよび配布資料を読む。 7 子ども・利用者の個人差・ニーズについて理解する 子ども・利用者のニーズについて学ぶ 学習課題 復習：子どもや・利用者のニーズについて理解を深める。 予習：テキストおよび配布資料を読む。 8 実習計画を立案する 保育実習Ⅰの内容を基に実習Ⅲの計画の立案を行う 学習課題 復習：実習計画に内容を振り返る。 予習：テキストおよび配布資料を読む。 9 保育技術の発表と反省・評価① 指導案立案・実践・振り返り① 学習課題 復習：指導案の立案などについて理解を深める。 予習：テキストおよび配布資料を読む。 10 保育技術の発表と反省・評価② 指導案立案・実践・振り返り② 学習課題 復習：指導案の立案などについて理解を深める。 予習：テキストおよび配布資料を読む。 11 関係機関との連携方法を具体的事例で学ぶ 事例検討（グループワーク） 学習課題 復習：事例検討を通して、連携のあり方などについて理解を深める。 予習：テキストおよび配布資料を読む。 12 地域社会との連携について学ぶ 事例検討（グループワーク） 学習課題 復習：事例検討を通して、地域との連携について理解を深める。 予習：配布資料を読む。 |

| | |
|--------------------|---|
| | <p>1 3 実習先事前訪問の理解 オリエンテーションの準備</p> <p>学習課題 復習：実習準備（オリエンテーション等）の準備について振り返る。 予習：テキストおよび配布資料を読む。</p> <p>1 4 お礼状の書き方・反省会について 実習の振り返りについて</p> <p>学習課題 復習：お礼状の書き方などを理解する。 予習：テキストおよび配布資料を読む。</p> <p>1 5 施設実習直前の全体的事前指導 実習内容、心得注意等</p> <p>学習課題 復習：実習の留意点等を振り返る。 予習：テキストおよび配布資料を読む。</p> |
| 授業形態 | 演習（集中講義） |
| 評価の観点、評価手段・方法、評価比率 | <p>①「保育実習Ⅰ」で体験し、習得した知識や理解内容をもとに、さらに施設保育士に必要な知識や指導技術を身につけることができる。</p> <p>②児童福祉施設（保育所以外）その他社会福祉施設の役割や機能について実際に実践し、保育士として必要な資質・能力・技術を習得することができる。</p> <p>③家庭と地域の生活に触れて、子ども、家庭福祉ニーズに対する理解力・判断力を養うとともに、子育てを支援するために必要とされる能力を身につけることができる。</p> <p>④施設保育士としての職業倫理を涵養することができる。</p> <p>⑤保育士としての自己の課題を明確化することができる。</p> <p>振り返りレポート（20%） 授業内レポート（40%） 授業取り組み（40%）を総合評価。</p> |
| 教科書・参考書 | <p>テキスト：『幼稚園・保育所・児童福祉施設 実習ガイド』石橋裕子 他 編著 同文書院</p> <p>参考書：関連資料 実習日誌</p> |
| 履修条件 | |
| 履修上の注意 | 1回目～4回目の授業は、前期の5月と7月に実施する。 |
| オフィスアワー | 授業、会議、実習巡回、出張等が入っていない場合は随時対応します。 |
| 備考・メッセージ | レポートや実習に必要な書類などの提出期限厳守 |